

第34回 KTN 杯争奪長崎県ミニバスケットボール選手権大会

- 1 目的 ミニバスケットボールの普及・発展と、少年少女の健全な心身の育成をねらいとし、参加チームの交流と親睦を図る。
- 2 主催 一般社団法人 長崎県バスケットボール協会
- 3 共催 (財)KTNスポーツ振興財団
- 4 主管 一般社団法人 長崎県バスケットボール協会 U12部会
- 5 協賛 日本教育シューズ協議会 株式会社モルテン
株式会社ミカサ 株式会社デューパー 島手そうめん株式会社
- 6 後援 長崎県教育委員会 長崎市教育委員会 時津町教育委員会 長与町教育委員会
西海市教育委員会 長崎新聞社 朝日新聞社
- 7 期日 令和3年7月23日(金)・24日(土)
- 8 会場 長崎市三和体育館 長崎市立山里小学校 琴海南部総合体育館 時津町立時津小学校

- 9 参加資格
- ① (公財)日本バスケットボール協会に登録しているチーム及び選手であること。
 - ② 地区割当に応じて、各地区の予選において決定した男女32チームであり、出場選手については所定の期日までに個人登録を済ませていること。
 - ③ 選手、チームスタッフは大会期間中において以下に該当しないこと。
 - ・ 37.5℃以上の発熱がある。
 - ・ 咳(せき)、のどの痛みなどの風邪症状がある。
 - ・ だるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難)がある。
 - ・ 臭覚や味覚の異常がある。
 - ・ 体が重く感じる、疲れやすいなどがある。
 - ・ 新型コロナウイルス感染症陽性と判定されたものとの濃厚接触がある。
 - ・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる者がいる。
 - ・ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間が必要とされている国、地域などへの渡航又は当該在住者との濃厚接触がある。
- ※上記に該当した際は、主催者にて大会参加資格を取り消す場合がある。
※大会開催2週間前から大会期間中 BSK-CHAT による健康観察記録を実施しなければならない。詳細についてはHPにおいて、ご確認ください。

10 地区割当 4月締め切りのチーム登録数に比例して行う。

	長崎	西海西彼	県央	島原	佐世保	県北	上五島	下五島	対馬	壱岐	合計
男子	10	4	5	3	6	0	1	1	1	1	32
女子	10	4	4	3	5	1	1	2	1	1	32

※なお、不参加地区が出た場合は、登録数の次点の地区から補充する。

- 11 参加費 1チームにつき 5,000円(銀行振り込み。WEB上に振込先と期日を載せる)
- 12 競技規則 日本バスケットボール協会ミニバスケットボール競技規則に準じて行う。但し、気候を考慮し以下の項目を付加する。※ハーフタイムの時間は「ハーフタイムに関するガイドライン」(県協会U12部会作成)に沿って決定する。また、プレーヤーにおいて、10名以上で大会エントリーしたチームが大会当日に10名未満しか試合に参加できない場合や8名または9名で大会エントリーしたチームが大会当日に大会エントリー数を満たさない人数しか試合に出場できない場合、試合は行うが、不成立とする。
- 13 競技方法 4チーム(8ブロック)によるリーグ戦及び他ブロックとの交流戦(同順位チームと1試合)リーグ戦で同点の場合は引き分けとし、ゴールアベレージ(総得点÷総失点)で順位を確定する。交流戦では、1位同士の試合のみ延長戦を行う。
- 14 式典 開会式・閉会式は行わない。表彰は、各会場で行い、ブロック1位のチームのみ試合終了後に速やかに行う。(男女ブロック1位が4チームずつ)
- 15 申込先 申込書を県協会U12部会HPよりダウンロードし、各地区の総務担当者へ送付する。ダウンロードやE-mailでの送付ができない場合も、各地区の総務担当者に依頼する。6月29日(火)まで必着で申し込む。
E-mailの添付ファイルでの申し込み先：**各チーム → 各地区総務 → 今井 建晴**
- 16 懲罰 本大会は、(一社)長崎県バスケットボール協会規律規定に則り、競技及び競技会に関連する違反行為に対して懲罰を適用する。また、競技中の危険なプレイ、故意の反則、マナー違反、その他大会運営に支障をきたす行為を行ったチームは、主催者の判断により、失格処分となる場合がある。(競技規則に準ずる)

17 個人情報及び肖像権に関わる取扱

(一社)長崎県バスケットボール協会及び本大会は、出場チームや選手に関する情報(個人情報を含む)や大会期間中に撮影された映像、肖像の取扱いに関しては、以下のように対応します。

- ①本大会に関する映像、肖像権等の著作権は主催の県協会に帰属します。
- ②大会エントリーなどにより収集した情報は、主催者による厳密な管理の下、当協会が行う競技記録情報の作成及び提供、告知宣伝活動、テレビ放送、ホームページ、大会プログラム等での使用を目的に展開します。また、当協会が承認した報道機関等への情報提供や取材活動により、各種報道媒体を通じ公開されることがあります。
- ③大会映像は、当協会が承認するテレビ放送、動画配信等にて公開されることがあります。
- ④本同意書(大会参加申し込み)提出により、上記取扱いに関する承諾を得たものとして対応します。

18 その他

- ①試合時間を1日目、2日目ともに1時間と設定する。
- ②メンバー登録は別紙の申込書(メンバー登録用紙)を原則とする。選手登録の変更をしたい場合には、大会初戦のスコアシート記入の前に、各会場の役員に連絡すること。(ただし、けが・病気等の理由による変更のみ)それ以降の変更は認められないので、注意すること。
- ③日本公認C級以上の帯同審判員を出すこと。帯同審判を出せないチームは、審判料として5000円を支払う。振込は、大会参加費と一緒に、振り込むこと。
- ④試合進行に十分留意する。(開始に遅れない、機敏なベンチや審判・TOの入れ替え、ハーフ時のスコアシートの記入、コートサイドやエンドの見学を避ける等)
- ⑤会場整理に十分留意する。(ゴミの持ち帰り、会場内外の清掃後に帰宅、校内の物品に手をふれない等)
- ⑥会場への乗用車の乗り入れ台数は、各会場からの指定台数を厳守する。
- ⑦選手登録証を必ず持参のこと。また、県大会に参加できる選手は、決められた期日までに所定の手続きを完了した選手とする。
- ⑧コーチライセンス(E2級以上)を提示する。
- ⑨主催者からの審判・TO割り当て従うこと。
- ⑩マンツーマンディフェンスの推進に基づき、コミッショナーを設置して試合を行う。
- ⑪コートの制限区域は、会場のコートデザインを使用する。
- ⑫クリーンバスケット、クリーン・ザ・ゲーム～暴力暴言根絶～について、チーム内で周知・徹底を図ること。

来場及び感染に関するルール(別紙参照)を徹底して行うこと。